

# 平成 28 年度 大阪府立河南高等学校 第 1 回学校協議会 報告

〔 日 時 平成 28 年 5 月 25 日 (水) 15:00～  
場 所 本校校長室 〕

## 1 校長挨拶

## 2 協議会委員、事務局教職員の紹介

### 協議会委員

吉川 測雄 (大阪ファッションアート専門学校 顧問)  
島 善信 (大阪教育大学教職教育研究センター 特任教授)  
谷口 省三 (富田林市立第二中学校 校長)  
岡澤 潤次 (関西外国語大学 教授)  
恵島 明 (株式会社「えじま」会長)  
米田由弥子 (PTA 会長)

### 事務局教職員

仲内一雄(教頭) 寺田由香(事務長) 吉村正信(首席) 横山博次(首席)  
田中誠二(進路指導主事) 小岸照夫(生徒指導主事) 嶋裕之(第 3 学年主任)

## 3 協議会設置要項及び運営計画について

## 4 協議会会長の互選

今年度の会長に吉川測雄氏が選出されました。

## 5 議事

(1)現状報告と(2)質疑応答並びに学校への提言 (◎印：委員、○印：学校)

### ① 入学者の状況等 (角田教務部長)

- 3年間続いた前後期入試が終わり、今年度から1回の入試となり、5段階の絶対評価、アドミッションポリシーによる選抜と大きな変化があった。
- 今年度の入試倍率は1.19であった。志願者数も上昇傾向にあると考えられる。志願者の居住地にはあまり変化はない。
- 68期生より新カリキュラムになったが、一昨年度は社会を中心に、昨年度は理科を中心にカリキュラムの変更を行い、生物医療系と理系が統合され3コースになった。現在は学年によって、カリキュラムが違う。
- ◎理科に特化したカリキュラム変更は時代の流れによるものか。
- 今回の変更は、理科のカリキュラムを整理したものとなっている。

### ② 卒業生の進路状況等 (田中誠進路指導主事)

- 国公立大の現役合格者は5名で、大阪市大に1名合格、広島大に1名合格した。3浪で和歌山県立医科大に合格、編入で3名が国立大に合格した。
- 68期生は関西大学に84名合格、近大は最後に補欠合格があり116名であった。
- eコースの39名のうち、教育系の大学に進学した者は12名であった。昨年度は11名であった。
- ◎エステや動物系、体育系の専門学校への進学者の追跡調査をしてはどうか。必ずしもその分野に就職できていないことがあり、今後の進路資料にもなる。

### ③ その他 (新鞍特活主担ほか)

- クラブ加入率は90%を超えている。1年生は2つのクラブに所属している者がおり、100%を超えている。
- ◎英検全員受験についてはどうなっていますか。
- 1, 2年生で実施します。
- ◎プロジェクターが全教室に設置されているが、活用率や授業の進め方に変化は見られるか。
- 教員の活用率は80%となっており、日頃の活用率は高い。

## 6 校長謝辞